

福井県高体連テニス部 個人戦ドロー作成要領

1. 下記の＜シード基準＞に従ってシードを選出する。ただし、ポイントの少ない選手はカテゴリによってシードから除外する場合がある。8シードまで埋まらない場合は、県ジュニアポイントを参考に選出する。県高体連ポイントのある同一校のN o.1 選手とN o.2 選手は1／2 ブロックに分けて配置する。その後、ポイントのない各校のN o.1 選手を抽選して配置する。
2. 各校の最下位登録選手をポイントのあるシード選手のバッキンに抽選して配置する。
3. シード選手・N o.1 選手・最下位登録選手の配置および抽選を終えた後、各校の残りの選手はフリー抽選により配置する。その際、できるだけ同一校のN o.1 選手とN o.2 選手は1／2 ブロックに分けて配置する。また、同一校の選手は1／4 ブロックに均等に分けて配置する。
4. 初戦での対戦が、同一校同士の対戦とならないように配置する。
5. エントリー数の少ない学校（2～3人）の選手の配置は、本人の実力・戦績に応じた扱いとする。

＜シード基準＞

1. 県高校総体…新人戦以降本大会までの県内・北信越大会の戦績に各ポイントを与える。
県高校新人戦…総体以降本大会までの県内・北信越大会の戦績に各ポイントを与える。

大会名と県高体連ポイント表

大会 名		戦 績	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16
県高校総体・県高校新人戦			32	24	20	16	8				4
県春季ジュニア	18歳以下	32	24	20	16	14	12	10	8	4	
同上の北信越ジュニア	16歳以下	16	12	10	8	7	6	5	4	2	
県夏季ジュニア	18歳以下	16	12	10	8	4				2	
	16歳以下	8	6	5	4	2				1	
JOCジュニア選抜室内県予選			24	20	16	12	9	8	7	6	3
同上の北信越大会			32	24	20	16	14	12	10	8	4

* 全日本ジュニアの出場権を得た選手には、北信越大会のポイントに加え18歳以下…16P、16歳以下…8P与える。
(夏季ジュニアと日程が重なる為)

* 全国大会（全日本ジュニア、インターハイ、JOC）は1 R勝利ごとに、18歳以下…8 P、16歳以下4 P与える。

* ダブルスについては、上記ポイントの半分を与える。

2. 但し、ポイントによる順位が決定しても、上記の表に記載されていない北信越・全日本大会で上位の戦績を収めた選手には、より上位のシードを与え、その順位は委員会で考慮する。
3. 団体戦の登録順位と個人戦のシード順位の整合性を持たせること。

県高体連テニス専門部で上記の要領でドローを作成し、顧問会議の承認を得て決定とする。

施行：2004.4 改定：2007.4、2008.9、2017.2、2018.2、2020.2

福井県高体連テニス専門部